



2019年度 海の親子寄席プロジェクト 実施報告書

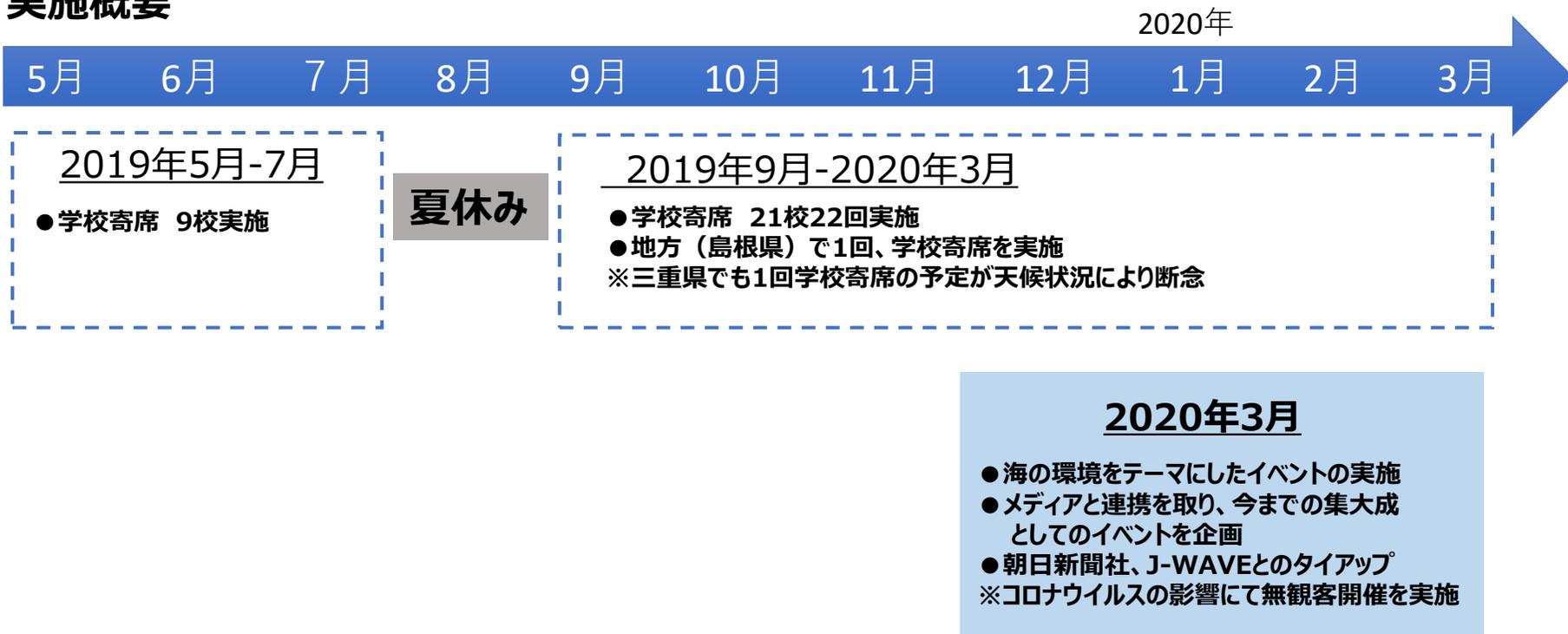
2020.3.18

■実施概要、事業展開

■実施概要

海の環境問題や海の魅力などをテーマにしたおもしろく、分かりやすい新作落語をプロジェクトに賛同した落語家、立川流や三遊亭一門の落語家達を作り、子どもたちやその保護者へ披露する**日本の伝統文化である落語と海の環境問題のコラボレーションプロジェクト**。落語のテーマとなった問題を専門家と落語家の海トークを行うことでより海について学ぶことが出来る。

■実施概要



■ 創作落語 (2017年～2018年)

創作落語のテーマとあらすじ

①“ゴミ捨てガニ” (テーマ=海ごみ問題) 立川こしら

【あらすじ】

「ゴミに触れただけで一体どんな風がこのゴミがこの場所に捨てられたのかを知ることが出来るという特殊な能力を持ったかにの話。小学生が捨てたジュースのペットボトル、大学生が捨てた線香花火、親子が捨てたゲーム機・・・最後は嫌になり集めたゴミを放り投げる。。。」

②“マグロ根問” (テーマ=業資源の問題) 立川こしら

【あらすじ】

「お寿司のマグロが好きな八つあんとご隠居さんの話。温暖化の影響で2050年には魚の量が現在の25%にまで減少。マグロはすし屋で食べられなくなる。。。」

③“浦島の海” (テーマ=海の気候変動) 立川こしら

【あらすじ】

「金坊とそのお父つあんの夜、寝る前の読み聞かせの話。昔話の浦島太郎の話をするが、浦島太郎が竜宮場に行った700年という月日は海の温暖化や酸性化が進んでいて地球の温度がどんどん上がって、竜宮城の生物はいなくなっているはず。。。」

④“長屋の海” (テーマ=漁業資源の問題) 立川こしら

【あらすじ】

「大家さんと店子の休日の一日の話。せっかくの休日なので大家さんは店子を海に連れて行こうとした。若い店子は「海は汚いから嫌、日焼けをするから嫌、海は心地良くないから行かない」という理由から、銭湯で海を再現することに。。。」

⑤“なまけものの神” (テーマ=海の日) 立川こしら

【あらすじ】

「海の日を作ったぐうたらな神様の話。7月20日だった海の日を、ハッピーマンデー（7月第3月曜日）を海の日にし、連休にして自分もゲームをして休みにした神様。でも人間たちは働くから休みが楽しいと神様に話をする。。。」

⑥“魚がいなくなったら” (テーマ=漁業資源の問題) 立川吉笑

【あらすじ】

「さざえさんのプロデューサーとスタッフの脚本会議の話。サザエさんに出てくる登場人物の名前「サザエさん」「たらちゃん」「かつお」「マスオさんは」2050年にはいなくなってしまう。残るのは「波平」「船」「わかめ」となり核家族になる。。。どうする？」

⑦“拝啓 浦島太郎さん” (テーマ=マイクロプラスチック) 三遊亭わん丈

【あらすじ】

「浜辺で亀をいじめる子どもたちとそれを叱るおじいさんの話。ペットボトルやクリアファイルで亀をいじめている子どもたちにおじいさんはやめるように叱る。叱る理由は竜宮場の魚たちの種類が減少していたりサービスが低下してた、それは全てマイクロプラスチックのせい。。。」

創作落語のテーマとあらすじ

⑧“プラスチック奇譚” (テーマ=マイクロプラスチック) 三遊亭粋歌

〔あらすじ〕

「海水浴が好きな八つあんとご隠居の話。昔きれいだっただ砂浜がいまではプラスチックのゴミの山になっていて立ち入り禁止に。それにその海には人間に捨てられたプラスチックの幽霊が住み着いて人間を怖がらせる。八つあんはその幽霊を使って商売を始める。幽霊見物ツアー、参加者は砂浜のゴミを拾うこと、さてきれいになった浜はどうなる？」

⑨“海のすごろく” (テーマ=マイクロプラスチック) 三遊亭天歌

〔あらすじ〕

「夏休みの自由研究で地球温暖化のすごろくを作ってふたりでやってみる！ボードもさいころも海から拾ってきたものを再利用。地球環境に良いことをするとコマがすすみ、逆に悪いことをするともどる。さてどうすすむのか。。。」

⑩“海の女神” (テーマ=海の問題) 三遊亭ふう丈

〔あらすじ〕

「海水浴にきた兄とたかしが海で遊んでいるとどろが濁く、ペットボトルのコーラを飲み終えてポイっと海に捨てると海から女神様が現れ、兄はポイ捨てした罰として海亀に変身させられる。たかしは兄を元に戻すためにどうするのか。。。」

⑪“臨海学校面接” (テーマ=マイクロプラスチック) 桃月案白波

〔あらすじ〕

「臨海学校の面接官とたかしくんの話。臨海学校の面接で、今海で起こっていること、マイクロプラスチックってどうしていけないのかを学ぶ。世界ではどんな活動をしているのか、自分では何をしたらいいのかを教えてください、たかしくんは。。。」

落語家 紹介 (2017年度～)



立川こしら氏 <<落語家>>

立川志らく門下
1974年生まれ 東京都出身
1998年3月 立川志らくに入門
2003年5月 ニツ目に昇進
2012年12月 真打に昇進
2012年に立川志らくと共に、立川談志の孫弟子初の真打昇進を果たす。
人気女性ファッション誌「ViVi」モデル、
日中韓国際共同演劇 祭「Beseto演劇祭」演出家部門出場、
ニールキッドマン主演映画「ドッグヴィル」CMコンテストグランプリ受賞、
ラジオ日本「ガッテンこしらじお」メインパーソナリティー、
伊豆で無農薬農業など、活動は多ジャンルに渡る。



立川吉笑氏 <<落語家>>

1984年生まれ。京都市出身。
2010年11月 立川談笑に入門。
わずか1年5か月のスピードでニツ目に昇進。
「立川流は〈前代未聞メーカー〉であるべき」をモットーに、
気鋭の若手学者他をゲストに迎えた『吉笑ゼミ』の主宰や、
初の単著『現在落語論』(毎日新聞出版)の刊行、
全国ツアーを開催するなど、業界内外の注目を集める。



三遊亭 わん丈氏 <<落語家>>

1982年生まれ。滋賀県出身。
2011年(平成23年)4月 三遊亭 円丈に入門
2012年(平成24年)4月 前座となる 前座名「わん丈」
2016年(平成28年)5月 「わん丈」のままニツ目昇進
2017年(平成29年)3月 第16回相模原若手落語家選手権準優勝
2017年(平成29年)3月 第4回今夜も落語つけ優勝
2017年(平成29年)8月 NHKラジオ「真夏の話術2017」優勝
メディア NHKラジオ第1「日曜バラエティー」毎週日曜日レギュラー出演
自己紹介 20歳から7年間ロックバンドのヴォーカルとして福岡を中心に活動
2010年東京に訪れた際に寄席で落語に魅せられ、滋賀県初の江戸落語家となる

落語家 紹介 (2019年度～)



三遊亭 粹歌氏

出身地 東京都墨田区
2005年8月 三遊亭歌る多に入門
2006年3月 前座となる 前座名「歌すみ」
2009年6月 ニツ目昇進 「粹歌」と改名
受賞歴
2016年12月第二回渋谷らくご 創作らくご大賞 受賞「プロフェッショナル」
番組出演
すっぴん! (NHKラジオ第一) 生活・文化情報コーナーのプレゼンターを担当
出発～羽ばたくあなたへ贈る創作話芸 (NHKラジオ第一) 新社会人に贈る
新作落語を書き下ろし
真夏の夜は創作話芸 怖～いハナシ (NHKラジオ第一) 現代の怖いをテーマにした新作落語を書き下ろし

前職は会社員 (総務部人事課担当)。働く人をテーマにした作品や家族の日常を描いた作品、女性を主人公にした作品など、独自の視点で現代的な自作新作落語を多く手掛けている。

子供から高齢者までわかりやすい作品作りを目指し、企業PR用の新作落語等も制作している。



三遊亭 天歌氏

1982年7月22日生まれ。宮崎県宮崎市瓜生野出身。
2009年12月 三遊亭歌之介に入門。
2014年11月 ニツ目に昇進し、「天歌」に改名。昇進時に寄席での40日間の出番で、日替わりで自作落語を披露し話題となる。
2015年4月～宮崎日日新聞機関誌Rioにて、川柳のコーナーを担当。
2015年5月 BS笑点特大号、若手大喜利に出演。
2015年8月～東京よりゲストを招き、県内7か所興行開始。以後、春夏秋冬、同イベント継続中。
2016年4月～宮崎市より「ふるさと先生」を拝命し、市内各校にて授業を通して落語の普及に努める。
2016年7月 こども落語全国大会の審査員に就任。

2018年6月 今までの巡業ゲストを一同に招いて「宮崎天歌らくご祭-2018豪華版-」を開催。大盛況のうちに幕を閉じる。

受賞歴
2016年12月第二回渋谷らくご 創作らくご大賞 受賞「プロフェッショナル」
番組出演
すっぴん! (NHKラジオ第一) 生活・文化情報コーナーのプレゼンターを担当
出発～羽ばたくあなたへ贈る創作話芸 (NHKラジオ第一) 新社会人に贈る新作落語を書き下ろし
真夏の夜は創作話芸 怖～いハナシ (NHKラジオ第一) 現代の怖いをテーマにした新作落語を書き下ろし
ほか白鵬関の東京後援会パーティー司会や、BS12ミッドナイト寄席出演、宮崎へも月1週間程度活動するなど、多方面で精力的に活動中。

落語家 紹介 (2019年度～)



三遊亭 ふう丈氏

出身地:熊本県山鹿市
最終学歴:駒澤大学(落語研究会所属)
本名 岡村 卓
生年月日 1984年8月23日

2011年4月 三遊亭円丈に入門
2012年4月 前座となる。前座名「ふう丈」
2019年5月 「ふう丈」のまま二つ目昇進



桃月庵白波氏

2014年10月、桃月庵白酒に入門
2015年10月1日、楽屋入り前座名「ひしもち」
2019年5月21日、二ツ目昇進「白浪」と改名

環境専門家 紹介 (2019年度～)



井手迫 義和氏

ラジオDJ、環境科学者、
WMO(世界気象機関)認定気候
キャスター、埼玉大学大学院
非常勤講師
など幅広く活躍。環境/社会貢
献をテーマとしたラジオ番組
を今年で約15年続けている。
鎌倉在住、海の街で育児中。

■ 出前授業実施校 (2019年度)

| ■ 決定 | | | | | | | | | | |
|-------|----|--------|----|-------------|---------------------------------|-----|------|-----|--------|-------|
| 事務局連絡 | No | 実施日時 | | | 学校 | | | | 出演者 | |
| | | 日程 | 曜日 | 時間 | 名称 | WEB | 学年 | 人数 | 落語家 | 専門家 |
| | 1 | 5月9日 | 木 | 10:40~11:25 | 東京学芸大学附属世田谷小学校 | HP | 小6 | 101 | 三遊亭わん丈 | 井手迫義和 |
| | 2 | 7月4日 | 木 | 10:45~11:30 | 目黒区立 五本木小学校 | HP | 小3・4 | 139 | 三遊亭わん丈 | 井手迫義和 |
| | 3 | 7月9日 | 火 | 13:45~14:30 | 世田谷区立 多聞小学校 | HP | 小4 | 108 | 三遊亭わん丈 | 井手迫義和 |
| | 4 | 7月11日 | 木 | 09:45~10:30 | 世田谷区立 給田小学校 | HP | 小4 | 160 | 立川吉笑 | 井手迫義和 |
| | 5 | 7月12日 | 金 | 11:00~11:50 | 東京女子学園中学校 | HP | 中1~3 | 66 | 三遊亭わん丈 | 井手迫義和 |
| | 6 | 7月13日 | 土 | 08:45~09:35 | 世田谷区立 船橋希望中学校 | HP | 中2 | 230 | 立川吉笑 | 服部千春 |
| | 7 | 7月18日 | 木 | 10:25~11:10 | 国分寺市立第九小学校 | HP | 小5 | 88 | 三遊亭わん丈 | 井手迫義和 |
| | 8 | 7月29日 | 月 | 09:30~10:15 | 湘南学園小学校 <small>アフタースクール</small> | HP | 小3-6 | 30 | 立川吉笑 | 井手迫義和 |
| | 9 | 9月11日 | 水 | 15:15~16:15 | 開智小学校 <small>アフタースクール</small> | HP | 小3-5 | 30 | 三遊亭粹歌 | 井手迫義和 |
| | 10 | 9月13日 | 金 | 14:25~15:10 | 足立区立 西新井第一小学校 | HP | 小4 | 62 | 三遊亭わん丈 | 井手迫義和 |
| | 11 | 9月18日 | 水 | 09:35~10:20 | 世田谷区立 上北沢小学校 | HP | 小4~6 | 250 | 三遊亭わん丈 | 井手迫義和 |
| | 12 | 9月25日 | 水 | 13:55~14:55 | 鳥取大学附属中学校 | HP | 中2 | 136 | 立川吉笑 | 井手迫義和 |
| | 13 | 10月5日 | 土 | 10:25~11:10 | 足立区立 鹿浜五色桜小学校 | HP | 小6 | 69 | 三遊亭天歌 | 井手迫義和 |
| | 14 | 10月10日 | 木 | 13:45~14:45 | 世田谷区立 松沢小学校 | HP | 小4 | 170 | 桃月庵白浪 | 井手迫義和 |
| | 15 | 10月16日 | 水 | 09:20~10:05 | 足立区立 栗原北小学校 | HP | 小4 | 88 | 立川吉笑 | 井手迫義和 |
| | 16 | 10月17日 | 木 | 09:25~10:10 | 世田谷区立 池尻小学校 | HP | 小4・5 | 120 | 三遊亭粹歌 | 井手迫義和 |
| | 17 | 10月21日 | 月 | 09:40~10:25 | 足立区立 東洲江小学校 | HP | 小6 | 135 | 三遊亭わん丈 | 井手迫義和 |
| | 18 | 11月2日 | 土 | 10:40~11:25 | 江東区立 第二亀戸小学校 | HP | 小4 | 93 | 桃月庵白浪 | 井手迫義和 |
| | 19 | | | 11:30~12:15 | | | 小5・6 | 134 | | |
| | 20 | 11月5日 | 火 | 10:45~11:30 | 瑞穂町立瑞穂第五小学校 | HP | 小5・6 | 65 | 三遊亭ふう丈 | 井手迫義和 |
| | 21 | 11月09日 | 土 | 10:10~10:55 | 世田谷区立 笹原小学校 | HP | 小3 | 90 | 三遊亭天歌 | 井手迫義和 |
| | 22 | 12月14日 | 土 | 11:10~11:55 | 世田谷区立 桜丘小学校 | HP | 小5・6 | 276 | 三遊亭わん丈 | 井手迫義和 |
| | 23 | 12月16日 | 月 | 10:40~11:25 | 世田谷区立 代沢小学校 | HP | 小6 | 80 | 三遊亭わん丈 | 井手迫義和 |
| | 24 | 12月20日 | 金 | 10:30~11:30 | 帝京大学小学校 | 二 | - | 30 | 立川こしら | 井手迫義和 |
| | 25 | 12月23日 | 月 | 11:00~11:45 | 品川区立 日野学園 | HP | 小3 | 94 | 三遊亭わん丈 | 井手迫義和 |
| | 26 | 1月14日 | 火 | 10:40~11:25 | 足立区立 洲江小学校 | HP | 小5 | 72 | 三遊亭わん丈 | 井手迫義和 |
| | 27 | 1月14日 | 火 | 15:15~16:15 | 自由学園 | 二 | - | 6 | 立川こしら | 井手迫義和 |
| | 28 | 1月17日 | 金 | 14:25~15:15 | 目黒区立 五本木小学校 | HP | 小5・6 | 140 | 三遊亭わん丈 | 井手迫義和 |
| | 29 | 1月18日 | 土 | AM | あきる野市立 草花小学校 | HP | 小5 | 100 | 三遊亭わん丈 | 井手迫義和 |
| | 30 | | | AM | | | 小2・3 | 200 | | |
| | 31 | 1月25日 | 土 | 10:30~12:00 | 川崎市立平間小学校 | HP | ランダム | | 三遊亭わん丈 | 井手迫義和 |

■落語家別 授業実績 (2019年度)



落語家「立川吉笑」

テーマ...漁業資源の問題

お題「魚がいなくなったら」

「さざえさんのプロデューサーとスタッフの脚本会議の話。

サザエさんに出てくる登場人物の名前「サザエさん」「たらちゃん」「かつお」「マスオさんは」2050年にはいなくなってしまう。

残るのは「波平」「船」「わかめ」となり核家族になる。。。どうする？」

■日時 2019年7月11日、13日、29日、9月25日、10月16日

※個人情報保護の為、割愛しております。

■落語家別 授業実績 (2019年度)



落語家「三遊亭わん丈」

テーマ... マイクロプラスチック

お題「拝啓、浦島太郎さん」

「浜辺で亀をいじめる子どもたちとそれを叱るおじいさんの話。

ペットボトルやクリアファイルで亀をいじめている子どもたちにおじいさんはやめるように叱る。

叱る理由は竜宮場の魚たちの種類が減少していたりサービスが低下してた、それは全てマイクロプラスチックのせい。。。」

■日時 2019年**5月**9日、**7月**4日、9日、12日、18日、**9月**13日、18日、**10月**21日、12月14日、16日、**12月**14日、16日、23日、
2020年**1月**14日、17日、18日、25日



※個人情報保護の為、一部割愛しております。

■ 落語家別 授業実績 (2019年度)



落語家「三遊亭粹歌」

テーマ... マイクロプラスチック

お題「プラスチック奇譚」

「海水浴が好きな八つあんとご隠居の話。

昔きれいだった砂浜がいまではプラスチックのゴミの山になっていて立ち入り禁止に。

それにその海には人間に捨てられたプラスチックの幽霊が住み着いて人間を怖がらせる。

八つあんはその幽霊を使って商売を始める。幽霊見物ツアー、参加者は砂浜のゴミを拾うこと、さてきれいになった浜はどうなる？」

■ 日時 2019年9月11日、10月17日



※個人情報保護の為、1部割愛しております。

■落語家別 授業実績 (2019年度)



落語家「三遊亭天歌」

テーマ... マイクロプラスチック

お題「海のごろく」

「夏休みの自由研究で地球温暖化のごろくを作ってふたりでやってみる！

ボードもさいころも海から拾ってきたものを再利用。

地球環境に良いことをするとコマがすすみ、逆に悪いことをするとどる。さてどうすすむのか。。。」

■日時 2019年10月5日、11月9日



※個人情報保護の為、1部割愛しております。

■落語家別 授業実績 (2019年度)



落語家「三遊亭ふう丈」

テーマ...海の環境問題

お題「海の女神」

「海水浴にきた兄とたかしが海で遊んでいるとどが渴く、ペットボトルのコーラを飲み終えてポイっと海に捨てると海から女神様が現れ、兄はポイ捨てした罰として海亀に変身させられる。たかしは兄を元に戻すためにどうするのか。。。」

■日時 2019年11月2日、5日



※個人情報保護の為、1部割愛しております。

■ 落語家別 授業実績 (2019年度)



落語家「桃月庵白浪」

テーマ... マイクロプラスチック

お題「臨海学校面接」

「臨海学校の面接官とたかしくんの話。」

臨海学校の面接で、今海で起こっていること、マイクロプラスチックってどうしていけないのかを学ぶ。

世界ではどんな活動をしているのか、自分では何をしたらいいのかを教えてもらうが、たかしくんは。。。？」

■ 日時 2019年10月10日、11月2日



※個人情報保護の為、1部割愛しております。

■「海の親子寄席 ライブ配信&ラジオイベント」実施（2019年度）

■日時 2020年3月20日（金）

■場所 WALL & WALL

■時間 18:00 START / 19:30 CLOSE

■出演者

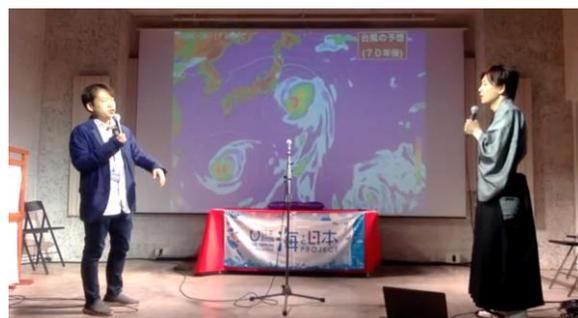
いとうまい子、落語家 立川こしら氏、環境専門家 井手迫義和

朝日新聞社 松村、東京農工大環境資源化学科 高田秀重

■実施概要

出演者が事前に東京湾に釣りに行き、釣った魚からマイクロプラスチックやプラごみが検出されるかを実験。イベントで実験結果を発表してそれをきっかけにトーク。トークの前後に“落語家 立川こしら”氏による海洋問題を題材にした落語を2席設けた。コロナの影響で、無観客でyoutubeライブ配信形式にて実施。

※詳細は別紙イベント報告書にて掲載



■ 出前授業及びイベント制作物

■ 出前授業進行台本

東京学芸大学付属世田谷小学校

海の親子寄席

2019年5月9日(木)

進行台本

2019.04.26 稿

海と日本 PROJECT

| | |
|------|--|
| 対象 | 小学校6年生 |
| 人数 | 101名 |
| 出演 | 三遊亭わん丈氏 (落語家) 并手迫 義和氏 (専門家) |
| アクセス | ■住所：〒158-0081 東京都世田谷区深沢4-10-1 ■アクセス：自由が丘駅、用賀駅、共に入で30分 |

1

※先生が臨場専門家様への紹介

※終りの次原先生挨拶

5

■ 海の親子寄席 ライブ配信 & 収録ラジオイベント

3 すべての人に健康と福祉を

8 働きがいも経済成長も

12 つくる責任つかう責任

13 気候変動に具体的な対策を

14 海の豊かさを守ろう

海の親子寄席

海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、日本財団がオールジャパンで推進するプロジェクト「海と日本プロジェクト」の一環として開催します

MCが落語家呼び込み、「聖域ゼロから参ります」の合図で出陣(CD、出陣子に合わせて落語家登場、MC退場)。
落語家がお辞儀をした所で出陣終了。

【18:10-18:25】
【講話1】
英語：「運命の海」
海の温暖化をテーマとした落語

海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、日本財団がオールジャパンで推進するプロジェクト「海と日本プロジェクト」の一環として開催します

MCが落語家呼び込み、「聖域ゼロから参ります」の合図で出陣(CD、出陣子に合わせて落語家登場、MC退場)。
落語家がお辞儀をした所で出陣終了。

昨年出した本が目録されています。タイトルは、「その海旅、自分限定。」家限定です。大きく変われば、海旅が在るということになります。タイトルはアゾン、皆さんの人生観を変えるきっかけにもなります。チェックしてきてください。そでで、お楽しみください。明日は、「運命の海」です。次回から参ります！

【18:10-18:25】
【講話1】
英語：「運命の海」
海の温暖化をテーマとした落語

ごんぱんはー
～落語家～

海のプラスチックごみ

■ 広報・PR強化による TV&新聞等掲載獲得

■ 5/9...AERA dots. ■ 9/13...日本教育新聞

■ 5/9...AERA dots. ■ 9/13...日本教育新聞 ■ 9/18...交通新聞※掲載獲得ならず

■ 9/25...日本海テレビ・読売新聞 鳥取支局

■ 5/9...AERA dots.

「面白から記憶に残る」環境問題を「落語」で学ぶ、小学校の授業に密着

【写真特報】落語の授業はこうする

【プロがめいわいて】落語家のサービスが低下した。録音の録り直しや一人で録音することは録音機材の進化で、簡単にできるようになっていく。ペリトリアルやレコーディングの進化によって、録音のハードウェアが安くなり、誰でも録音できるようになった。録音機材の進化によって、録音のハードウェアが安くなり、誰でも録音できるようになった。

■ 9/13...日本教育新聞

面白から記憶に残る 環境問題を「落語」で学ぶ、小学校の授業に密着

【写真特報】落語の授業はこうする

【プロがめいわいて】落語家のサービスが低下した。録音の録り直しや一人で録音することは録音機材の進化で、簡単にできるようになっていく。ペリトリアルやレコーディングの進化によって、録音のハードウェアが安くなり、誰でも録音できるようになった。録音機材の進化によって、録音のハードウェアが安くなり、誰でも録音できるようになった。

■ 9/25...日本海テレビ 「NNN ストレイトニュース」



■ 9/25...読売新聞 鳥取支局



■ 広報・PR強化による TV&新聞等掲載獲得

媒体取材対応

■ 5/9…AERA dots. ■ 9/13…日本教育新聞 ■ 9/18…交通新聞※掲載獲得ならず ■ 9/25…日本海テレビ・読売新聞 鳥取支局
 □ 3月中旬(予定)…朝日新聞社、J-WAVE

□ 3月23日…朝日新聞社

(紙面)

もっと教えて! ドラえもん

とうきょうわん 東京湾 きれいにしたいね

東京湾はこんな魚や貝がいる豊かな海だよ。でも、勝手にたくさん人が暮らしているから、気を付けないとすぐに魚が死んでしまうんだ。もっときれいにすることをみんなができるかな。

山を造る日本水産から東土

生活排水は3千万人分負担減らそう

げんまんじんぶん ふたんへ ぶんたんへらそう

「おしん」は母と別れる「お母さん」のような生き物に「おしん」は母と別れる「お母さん」のような生き物に「おしん」は母と別れる「お母さん」のような生き物に

(WEB)

東京湾の魚からプラごみ!? 海と日本プロジェクト実証実験



「プロジェクト」の目的、海と日本プロジェクトの実証実験の様子

東京湾の魚からプラごみ!? 海と日本プロジェクト実証実験

東京湾の魚からプラごみ!? 海と日本プロジェクト実証実験

【誰か海、子どもたちの未来に】

海は私たちの未来、日本、育ちの場を育む大切な場所です。子どもたちの未来に、海の豊かさを残すことが大切です。海と日本プロジェクトは、海の豊かさを残すための取り組みを行っています。

【FMラジオで分岐結果を公開 果たして……】

FMラジオで分岐結果を公開 果たして……

□ 4月5日オンエア…J-WAVE

J-WAVE 81.3FM



「プロジェクト」の目的、海と日本プロジェクトの実証実験の様子

東京湾の魚からプラごみ!? 海と日本プロジェクト実証実験

東京湾の魚からプラごみ!? 海と日本プロジェクト実証実験

【誰か海、子どもたちの未来に】

海は私たちの未来、日本、育ちの場を育む大切な場所です。子どもたちの未来に、海の豊かさを残すことが大切です。海と日本プロジェクトは、海の豊かさを残すための取り組みを行っています。

【FMラジオで分岐結果を公開 果たして……】

FMラジオで分岐結果を公開 果たして……

J-WAVE SELECTION

[SDR]

ナビゲーター(Nicoゲスト) 井手達也(環境ナビゲーター)

J-WAVE SELECTION UMI TO NIPPON RADIO

現在、地球上には様々な問題が起きています。その中でも、今年注目するのは「海の環境問題」。

先日、日本財団「海と日本プロジェクト」が実施したイベントには、環境ナビゲーターの井手達也さんと、立川真実(立川真実さん)、安藤でんしのいとうまひ(立川真実さん)が参加されました。そして、東京農工大学教授の基田重隆さんが主催。

イベントで披露された海の環境をテーマにした音楽や、プラスチックごみ及び浮遊物など、トピックの連携も交えつつ、サテライトでナビゲーターの井手達也さんと、井手達也さんと一緒に海の環境のことを考えていきましょう。

番組表

TIME FREE

81.3 FM

22:00 - 22:40

■海の親子寄席プロジェクト公式サイト リニューアル

海の親子寄席プロジェクト公式サイトでは、
一般の方はもちろん、興味をお持ちいただいた教育団体の方々に向けリニューアル更新。
今年度授業行った落語家の動画を配信。

広く発信することで興味喚起の向上、教育団体にどんな活動を行っているのか
よりわかりやすくなりました。

教育団体者に向け、学校応募のための問い合わせフォームを作成。

メールでの問い合わせを設けることによりどこに連絡をとったらいいのかわからない方への解消に繋がりました。



■ 考察

今年度で3年目を迎える本事業は、出前授業を30校（内2校はローカル地域での開催を試験的に実施。1校は悪天候のため中止）を増やすにあたり、新規賛同落語家の参入による運営土台強化、および新規創作落語作成、大型イベント開催による認知向上各教育団体への参考材料となる落語家創作落語の発信、落語家の創作落語情報発信や問い合わせ項目などのサイトリニューアルを課題とし、事業を推進した。

30校を推進する中で、学校側からも高評価をいただき教育団体や、自治体、学校関係者から口コミや公式サイトをご覧いただきお問い合わせをいただけるようになった。

序盤で落語家が創作落語を披露し、子どもたちの興味関心を惹きつけ、笑いで緊張をほぐし、リラックスしながらも集中力を高めた後、環境授業に臨めたことで、クイズ形式等で構成された環境授業においても積極的に子どもたちが参加できたことが高評価をいただいた要因かと考えられる。

また、HPをリニューアルし、より見やすくしたことや実施校からの口コミにより、開催校以外の問い合わせが増えた。教育現場や自治体などは年間でのスケジュールだてを行うことから、今期本プロジェクトを知った団体も来期に向けて検討していただけることから、来期の開催場所としての繋がりを持てた。

アンケートの自由コメント欄より「道に落ちているゴミを拾ってみた。今回の学んだことを学校全体に広めていきたい」など子どもたちの意識の変化もみられるようになった一方で、子ども達ひとりひとりの意識の変化はみられたものの、その後の行動については追い切れず、その場のアンケートだけでは活動の動向を確認することができなかった。天候等によりやむを得ず開催を見送ることになった学校のリスケジュールが学校の年間スケジュール予定により学校との調整の折り合いがつかず難航した。

大型イベントのチーム体制が脆弱で、適切な人員配置ができず、企画の内容の詰めにも時間を要した為、イベント開催に大きくズレが生じた。

来期の課題としては、

- ・子どもたちのその後の動向を追跡する事後アンケート調査を行う。
- ・事業に対して適切な実施体制の構築と、実行委員会内の意思決定プロセスの整理。
- ・ゴールイメージの早期合意、および実施内容の早期確定。
- ・PR事務局の設置によりさらなうメディア露出を狙う。
- ・自走化に向け、年間スケジュールだてではない企業との連携が必須。

が必要と考える